

お知らせ

当講習会は盛況のうちに終了しました。残念ながら参加できなかった方のために、講習会テキストを実費販売しております。詳細は下記までお問い合わせください。

テキスト：

2層型制振材料の振動減衰特性試験および考察
(制振工学会研究会報告書改訂版)

問合わせ先：

(社) 日本合成樹脂技術協会内 制振工学会
電話 03-3542-0261

制振工学研究会 講習会開催案内
<http://www.sdt-jp.com/>

JIS K7391非拘束形制振複合はりの振動減衰特性試験方法（講座と実習）

開催日：2009年2月25日（水）

時間：10:00～17:00

会場：（社）日本合成樹脂技術協会 8階会議室

内容：

制振工学研究会が中心となり、今年8月に制定された「JIS K7391:2008 非拘束形制振複合はりの振動減衰特性試験方法」について、最新の損失係数測定ノウハウをおりませながら、JIS K7391の内容理解から計測技術習得までの実践的な講習を行います。

講習内容は、以下の通りです。

- ・ JIS K7391の制定の趣旨・経緯
- ・ 「本文」の説明
- ・ 「解説」の説明
- ・ JIS G0602との違い
- ・ JIS K7391と粘弾性測定装置を使用した損失係数測定結果の比較
- ・ JIS K7391の損失係数測定実習

測定実習は、損失係数測定機器販売メーカーとして実績の高い、国内測定器メーカー3社（（株）スペクトリス社ブリエル・ケアー・ジャパン、リオン（株）、（株）小野測器）の技術者が、JIS K7391試験方法（片持はり法、中央加振法）に準拠した実習を行います。また、粘弾性測定装置販売メーカーとして著名な（株）ユービーエムの試験装置の解説と測定結果を示します。

なお、参加者には講義終了後に制振工学研究会終了証書を発行します。

定員：50名、申込先着順により満員になり次第、締め切ります
（参加者が少ない場合には中止することがありますので、あらかじめご了承ください。）

聴講料：会員 20,000円、会員外 25,000円（講習会資料、昼食込み）

講習会資料：JIS K7391:2008,
2層型制振材料の振動減衰特性試験および考察(制振工学研究会報告書改訂版)

問合わせ先：（社）日本合成樹脂技術協会内 制振工学研究会
電話 03-3542-0261

(社)日本合成樹脂技術協会内 制振工学研究会御中
(Email : sdt@mbi.nifty.com) or (FAX : [03-3543-0619](tel:03-3543-0619))

講習会申込書

講習会名 : JIS K7391非拘束形制振複合はりの振動減衰特性試験方法 (講座と実習)

開催日/会場 : 2009年2月25日 (水) 10:00~17:00
東京都中小企業会館 8 F ((社)日本合成樹脂技術協会内 会議室)
〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18
(会場までの地図は以下のサイトにアクセスしてください)
<http://www.tokyo-kosha.or.jp/kosha/office/chusho.html>

会社名 :
会社住所 :
部署名 :
お名前 :
電話 :
Eメール :

講習会費用支払い方法 (下記○印でご指定下さい)

1. 当日現金払い
2. 銀行振込
東京三菱銀行 京橋支店
口座名 : 普通 1069682
口座名 : 制振工学研究会
3. 郵便振替 : 00110-5-706913
制振工学研究会

※お振込み手数料は貴社にてご負担下さい。
※申込は1名、1葉にてお願い申し上げます。